

小淵沢駅観光案内所 指定管理者募集要項

平成30年5月

北 杜 市

指定管理者募集要項

小淵沢駅観光案内所（以下「本施設」という。）の管理運営業務を効果的かつ効率的に実施することにより、市民の福祉の増進に資するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項及び北杜市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成 16 年北杜市条例第 71 号。以下「手続条例」という。）第 2 条の規定に基づき、以下のとおり指定管理者の候補者を募集します。

1. 本施設の概要等

- (1) 名 称：小淵沢駅観光案内所
- (2) 所在地：北杜市小淵沢町 854 番地 22
- (3) 施設の範囲
小淵沢駅観光案内所
 - ①敷地面積：126.69 m²
 - ②延床面積：58.11 m²
 - ③構 造：鉄骨造 2 階建
 - ④沿 革：平成 29 年 7 月 竣工

2. 指定管理者が行う業務の範囲等

- (1) 業務の範囲
業務の範囲については、別添「管理業務仕様書」を参照してください。
なお、業務の一部分を外部に委託する場合は、あらかじめ市の承認を得る必要があります。
- (2) 指定管理者と市における責任分担
指定管理者と北杜市との責任分担については、別途協定で定めますが、市の基本方針は「管理業務仕様書」のとおりとします。ただし、「管理業務仕様書」に定める事項に疑義のある場合、又は定めのない事項については、指定管理者と市が協議して定めることとします。

3. 管理に要する経費等

- (1) 指定管理料
収支の計画を立てる際に、収入に比して支出の方が大きいと見込まれる施設については、市は指定管理者に対して、指定管理者が業務を実施するために必要な経費（指定管理料）を、毎年度の予算の範囲内において支払うことができます。
指定管理料の額は、市と指定管理者が協議のうえ協定書で定めることとしますが、指定管理料は災害等の特別な場合を除き原則として増額はしませんので、これを承知のうえで指定期間内における年度ごとの指定管理料の額を提案してください。

(2) 市納入金

収支の計画を立てる際に、支出に比して収入の方が大きいと見込まれる施設については、指定管理者は市に対して納入金（市納入金）を納付することとします。

市納入金の額は、市と指定管理者が協議のうえ協定書で定めることとしますが、市納入金は災害等の特別な場合を除き原則として減額はしませんので、これを承知のうえで指定期間内における年度ごとの市納入金の額を提案してください。

(3) 利用料金収入

北杜市駐車場条例（平成 17 年北杜市条例第 33 号）第 15 条の規定に基づき本施設を利用する者が納付する利用料金は、指定管理者の収入とし、本施設の管理運営に関して必要な経費に充てるものとします。

なお、2019 年 4 月 1 日以降に収受する利用料金が対象となります。

4. 自主事業

施設の効果的・効率的な活用や利用者の利便性の向上を図るため、指定管理者の責任と費用負担において事業（以下「自主事業」という。）を実施することができます。

自主事業は、自主事業計画書に基づいて実施することとし、本施設の管理運営業務の妨げにならない範囲で、かつ、公共性に配慮した事業である必要があります。

なお、指定期間の中途において、新たに自主事業を実施する場合は、別途協議により指定管理料を減額し、又は市納入金を増額していただく場合があります。

5. 指定管理者の指定期間

指定期間は、2019 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの 5 年間を予定しています。

なお、この期間は、議会議決後に正式なものとなります。

6. 応募者の資格等

(1) 指定管理者に応募をする者は、次の要件を全て満たすことが必要です。

- ① 法人その他の団体であること。株式会社、NPO（特定非営利活動法人）及びその他の任意団体等、組織の形態は問いませんが、個人での応募はできません。
- ② 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項（同項を準用する場合を含む）に該当しないものであること。
- ③ 国税及び地方税について滞納がないものであること。
- ④ 地方自治法第 244 条の 2 第 11 項の規定により、指定管理者の指定を取り消されたことがないこと。
- ⑤ 会社更生法又は民事再生法に基づく更生手続き開始の決定又は再生手続き開始の決定があったものでないこと。
- ⑥ 法人その他の団体の役員に次のいずれかに該当する者が含まれていないこと。
 - ア 破産者で復権を得ない者
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくな

るまでの間の者

ウ 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員又はその利益となる活動を行う者

(2) サービスの向上又は効率的な運営を図るうえで必要な場合は、複数の法人その他の団体がグループを構成して応募することができます（以下「グループ応募」という）。この場合は、次の事項に留意してください。

- ① グループに適当な名称を設定のうえ、代表となる法人その他の団体を定めてください。
この場合、代表となる法人その他の団体は、グループにおける責任割合が最大であることが必要です。
- ② グループの構成員は、別のグループの構成員又は単独で、本施設の指定管理者の候補者として申請することはできません。

7. 応募の手続き等

本施設の指定管理者に応募しようとする者は、次により指定管理者の指定申請書その他の書類（以下「応募書類」という。）を市に提出してください。

(1) 応募書類の提出方法

応募書類は、市に直接持参してください。

(2) 応募書類の提出場所

北杜市役所 企画部管財課（東別館）

(3) 日程

内 容	日 程
募集要項の配布	平成 30 年 5 月 1 日（火）から平成 30 年 6 月 20 日（水）まで
応募書類の受付期間	平成 30 年 6 月 20 日（水）まで
募集に対する質問の受付	平成 30 年 5 月 31 日（木）まで
質問に対する回答	平成 30 年 6 月 11 日（月）までに市ホームページに掲載
現地説明会	平成 30 年 5 月 17 日（木）（午後 1 時 30 分） 小淵沢駅観光案内所において
意向調査票の提出	平成 30 年 6 月 11 日（月）（午後 5 時）まで 管財課へ提出

- ① 応募書類の受付時間は、平日の午前 9 時から午後 5 時までとします（ただし、正午から午後 1 時までは除きます）。
- ② 募集に関する質問は、郵送、ファックス又は電子メール（アドレスは後記）により、質問書（様式第 10 号）を管財課へ提出してください。なお、電話や口頭による質問は受け付けません。
- ③ 質問に対する回答は、市のホームページに掲載しますので確認してください。なお、回答には時間を要する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

北杜市ホームページ：<http://www.city.hokuto.yamanashi.jp/>

- ④ 本施設の概要、管理業務の内容等の説明を行うため、現地説明会を開催します。
現地説明会に参加したい場合は、現地説明会当日の 3 日前（但し土日を含まない）まで

に、郵送又はファックスにより、申込書（様式第 11 号）を管財課へ提出してください。

⑤ 現地説明会終了後、意向調査票（様式第 13 号）を管財課へ提出してください。

8. 提出書類

(1) 申請書類及び添付書類

① 申請にあたっては、次の書類を提出してください。応募書類の様式等は、北杜市ホームページからダウンロードできます。

② 提出部数は 21 部です（1 部は正本、20 部は副本（コピーで可））。

申請書類（添付書類）	様 式	留意事項
指定管理者の指定申請書	様式第 1 号	提出書類一覧を添付すること
申請資格に関する申立書	別記様式 1	
事業計画書	別記様式 2	
施設管理運営費提案書	別記様式 3	
施設管理に関する業務の収支計画書	別記様式 4	指定期間の年度ごとに作成
自主事業計画書	別記様式 5	自主事業を実施する場合に提出 指定期間の年度ごとに作成
再委託予定調書	別記様式 6	業務の一部を再委託する場合に提出
グループ構成員表	別記様式 7	グループ応募をする場合に提出
添付書類		書式の定めのないものは任意様式 グループ応募の場合は構成員ごとに作成
団体の概要	別記様式 8	
定款、寄付行為、規約、又はこれらに類する書類及びパンフレット等団体の内容が分かる資料		定款変更（名称変更など）が予定されている場合は、その内容、登記見込期日などを記載して必ず添付（任意様式）
登記事項証明書又は登記簿謄本		
印鑑登録証明書		
前事業年度の収支計算書又はこれらに相当する書類		
前事業年度の貸借対照表及び財産目録又はこれらに相当する書類		
現事業年度の収支予算書及び事業計画書		
団体の事業報告書を作成している場合は、当該報告書		団体の概要が記載されたパンフレットでも可
団体の役員名簿及び組織に関する事項について記載した書類又はこれらに相当する書類	別記様式 9	登記事項証明書又は登記簿謄本があれば提出不要
税の滞納がないことを証する書類		・法人税 ・法人市民税 ・法人事業税 ・消費税 ・地方消費税 ※募集要項の配布開始日以降に交付されたものに限り

(2) 応募に当たっての留意事項

- ① 応募書類はすべてA4版とし、添付書類を含めて50枚以内を目安に提出して下さい。
ただし、両面コピー可とします。
- ② ファイルに綴じての提出はご遠慮下さい。ホチキスによる左綴じ（2箇所）での提出をお願いします。
- ③ 応募書類には、すべてページ番号をつけてください。
- ④ 応募書類のほかに、必要に応じて追加資料の提出を依頼することがあります。
- ⑤ 応募書類及び追加資料は、返却しません。選定終了後処分します。
- ⑥ 応募書類及び追加資料は、市の情報公開条例に基づく場合又は市議会からの要請があった場合には、公開することがあります。ただし、個人情報についてはこの限りではありません。

(※注意)

個人情報とされる情報であっても、「任意団体の役員名簿」等は原則として情報公開の対象とし、応募した時点で役員名簿を公開することに同意したものとみなします。

- ⑦ 受付期間の終了後における応募書類及び追加資料の再提出又は差替えは、原則として認めません。ただし、選定委員会の審査に支障が生じると判断される限りにおいて、書類の内容について補正を指示する場合があります。
- ⑧ 応募書類及び追加資料の作成並びに提出に要する費用は、すべて応募者の負担とします。
- ⑨ 応募書類及び追加資料に虚偽又は不正があった場合は、失格とします。
- ⑩ 指定申請書提出後に申請を辞退する場合は、辞退届(様式第12号)を提出してください。

9. 指定管理者候補者の選定

- (1) 市は、応募があった法人その他の団体のうちから、指定管理者の候補者（以下「候補者」という。）を選定します。
- (2) 候補者の選定は、あらかじめ識見者等で構成する北杜市指定管理者候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において審議した上で行います。
また、施設を所管する各部等の関係者又は選定委員会において、申請団体に対し、必要に応じて面接により応募書類の提案内容等について聞き取りを行う場合があります。
なお、面接が必要となった場合は、申請団体に対し、別途通知により出席を要請します。
- (3) 選定の基準は、北杜市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第4条の規定に基づき、以下のとおりとします。

- ① 事業計画の内容が、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること。
 - ・ 関係法令を理解し、遵守することが見込まれるか。
 - ・ 特定の団体等を優遇することにならないか。
 - ・ 情報公開・個人情報保護に係る措置が適切に講じられるか。
- ② 事業計画の内容が、本施設の効用を最大限に発揮するものであること。
 - ・ 施設管理業務に対する基本方針は適切か。

- ・施設の現状を正しく認識し、適切な将来ビジョンがあるか。
 - ・自主事業計画書の内容は適切か。
 - ・地域住民と積極的に連携し、利用者の意見を反映させる計画になっているか。
 - ・サービス向上策は適切か。
- ③ 事業計画の内容が、本施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- ・収支計画が適正であり、経費の削減が図られるものか。
 - ・指定管理料又は市納入金の提示は妥当か。
 - ・人件費の設定は適切か。
 - ・管理経費の設定は適切か。
- ④ 本施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有している又は確保できる見込みがあること。
- ・法人等の経営状況に問題はないか。
 - ・管理業務に係る人員体制は十分か。
 - ・必要な管理能力を期待できるか。（実績があるか）
 - ・現況を踏まえ、より効果的な運営体制がとれる団体か。
 - ・適切な経理を行う能力があるか。
- (4) 市は、候補者を決定した場合は、その結果を応募した団体の全てに書面で通知するとともに、審査結果の概要等を公表することとします。

10. 指定管理者候補者選定後の手続等

(1) 仮協定の締結

市と候補者とは、本施設の管理運営業務の細目について協議を行い、協議が整った場合には仮協定を締結します。

この場合において、市は、選定委員会の選定結果付帯意見等に基づいて候補者の提案（指定管理料及び市納入金を含む）に対し、提案内容の趣旨を変更しない範囲において修正を求めることができることとし、候補者はこの求めに対し協議に応じなければなりません。

(2) 指定管理者の指定及び告示等

指定管理者の指定は、仮協定締結後、候補者を本施設の指定管理者とする旨の議案を北杜市議会に上程し、その議決を経て行うものとします。北杜市議会への当該議案の上程は、12月定例議会を予定しています。議会で指定の議決があった後、市は指定管理者の告示を行います。

(3) 基本協定の締結

候補者が議会の議決を経て指定管理者として指定されたときは、先に締結した仮協定が「基本協定」として発効します。

(4) 年度協定の締結

基本協定の他に、「年度協定」を締結します。これは、年度ごとの管理業務及び指定管理料

又は市納入金等について定めたもので、毎年度締結することとなります。

<仮（基本）協定の主な内容（予定）>

- 業務に関する基本的事項（管理業務の内容、施設の範囲、事業年度等）
- 遵守事項
- 指定管理料及び納入金に関する事項
- 管理業務に関するリスク分担に関する事項
- 実施計画書の提出に関する事項
- 定期報告事項
- 利用者アンケート等の実施・報告に関する事項
- 事業報告書の提出に関する事項
- 秘密の保持、個人情報の保護、情報公開に関する事項
- 管理業務の継続が困難となった場合の措置等
- 指定の取り消し等に関する事項
- 損害賠償に関する事項
- 施設等の引渡し、管理業務の引継ぎに関する事項
- 権利譲渡等の制限に関する事項
- その他

（指定管理者が共同事業体方式の場合は次の事項が加わります）

- 構成員による権利義務の譲渡等の制限に関する事項
- 代表団体に係る倒産の場合による指定管理者の指定の取り消し等に関する事項
- 代表団体、構成団体変更の禁止に関する事項
- 代表団体の権限、構成員の相互間の責任分担に関する事項
- 構成員の脱退に対する措置に関する事項
- その他

（複数の会社が指定管理者の業務を行うために新たに会社を設立した場合）

- 事務所の所在地、株主及びその持ち分割合等の事項を変更する場合の事前協議に関する事項
- 新たに設立した会社の設立者以外の者に新株を発行しようとする場合、あるいは設立者が設立者以外の者に株式を譲渡しようとする場合の承認に関する事項
- その他

<年度協定の主な内容（予定）>

- 管理業務の内容に関する事項
- 指定管理料及び市納入金の額に関する事項
- その他

11. その他の留意事項

- (1) 議会の議決を経るまでの間に指定管理者に指定することが不適当と認められる事情が生じたときは、指定管理者に指定しないことがあります。
- (2) 指定管理者が指定管理者としての業務を開始する前において、財務状況の悪化等により事業の履行が確実にないと認められるとき、又は社会的信用を著しく損なうなど指定管理者として不適当と認められるときは、指定管理者の指定を取り消す場合があります。
- (3) 議会の議決が得られなかった場合又は指定を取り消した場合において、申請者が管理運営の準備のために支出した費用については、市では補償しません。
- (4) 指定管理者となることで、法人に課税される市民税、事業者には課税される事業所税、指定管理者が新たに設置した償却資産に課税される固定資産税等の納税義務者となる場合があります。
- (5) 指定管理者候補者が新たに法人を設立する場合には、指定管理者候補者の選定後、速やかに当該法人の登記事項証明書（あるいは登記簿謄本）又は法務局登記官の受領証を提出していただきます。これらの書類が提出されないときは、指定管理者に指定できない場合があります。
- (6) 応募者は、選定委員に対し本件応募についての接触を一切禁じます。接触の事実が認められた場合には、失格になる場合があります。
- (7) 従業員の雇用、物品の購入及び業務委託などについては、市内からの確保を優先することに努めてください。

1 2. 問い合わせ先

〒408-0188 山梨県北杜市須玉町大豆生田 961 番地 1

北杜市役所 企画部管財課 指定管理担当

電 話：0551-42-1312

F A X：0551-42-1129

U R L：<http://www.city.hokuto.yamanashi.jp/>

E-mail：shitei-kanri@city.hokuto.lg.jp

※ 募集に関する電話や口頭での質問等は、一切受け付けません。

■市の取組推進に対する事業提案について

本市では、様々な諸施策を定めて市民福祉の増進に向けた取組を推進しており、指定管理者制度の運用の中においては、自主事業等の企画立案の中で、市の施策推進に貢献する事業提案に期待しています。以下を参考に、独自のノウハウを活かした積極的な事業提案を行ってください。なお、いずれも北杜市ホームページに掲載しております。

- ・第2次北杜市総合計画基本構想
- ・第2次北杜市総合計画（前期基本計画・実施計画）
- ・北杜市人口ビジョン・北杜市総合戦略（5つの重点プロジェクト）
- ・北杜市定住促進計画
- ・八ヶ岳定住自立圏共生ビジョン
- ・北杜市公共施設等総合管理計画
- ・北杜市公共施設最適配置に向けての基本方針
- ・北杜市行財政改革大綱（アクションプラン） など